

令和元年度予備自衛官等招集訓練



第3回5日間招集訓練
9月20日(金)～24日(火)

第307施設隊が担任する本訓練に、予備自衛官110名が参加し、残暑が厳しい中、各種訓練練度向上に努めた。施設科職種訓練においては、各種施設器械の説明を受け、体験的に操作したり、普段の生活にも使えるロープの結索を演練した。

参加した予備自衛官からは「施設器材に触れることはめったに無いのでとてもいい経験ができた。」「今回学んだロープ結索を普段の生活にも生かした。」等の声が多数聞かれ、非常に充実した5日間訓練となった。



89式小銃射撃を実施する女性予備自衛官



救急包帯の巻き方を演練する女性予備自衛官



施設器材について説明を受ける予備自衛官



体力測定(反復横跳び)を実施する予備自衛官

第1回・第2回1日間招集訓練
6月23日(日)及び7月7日(日)
自衛隊栃木地方協力本部において本訓練が実施され、1月から3月及び4月から6月に採用された予備自衛官計34名が参加した。厳正な雰囲気の中、諸石本部長より辞令書が交付され、参加者は予備自衛官としての新たなスタートを切った。



諸石本部長より辞令書を交付される予備自衛官



諸石本部長による精神教育を受ける予備自衛官



宣誓をする予備自衛官補



予備自衛官等制度について説明を受ける予備自衛官補

予備自衛官補辞令書交付式 7月7日(日)
自衛隊栃木地方協力本部において今年度採用された予備自衛官補2名に対し辞令書交付式が実施された。参加者は、緊張した面持ちで諸石本部長より辞令書を交付された後、宣誓書を読み上げ予備自衛官補としての第一歩を踏み出した。

顕彰状及び永年勤続表彰受賞者紹介



令和元年9月21日表彰
遠藤准尉(顕彰状)



令和元年9月22日表彰
後列(5年表彰)
雨谷曹長、水野准尉、荒井准尉、吉井准尉
前列: 内田3曹(20年) 藪崎2尉(5年)



令和元年9月24日表彰
武藤1曹(5年) 細野2尉(顕彰状) 荒松3佐(5年)

予備自衛官

採用者等紹介

- 2 佐 清田 泰寛
士長 早乙女 浩行
令和元年 7月15日付
- 准尉 大谷 敏之
曹長 塚原 一則
令和元年 8月15日付
- 准尉 菅又 英治
曹長 小林 秀彦
曹長 矢古宇 勝典
2曹 大山 圭司
士長 佐々木 秀待
令和元年 9月15日付

任期満了退職者等紹介

- 3 曹 持田 通宏
令和元年 7月14日付
- 3 佐 安良岡 哲夫
士長 大塚 紀拓
士長 荻野 瑛
士長 坂本 敦子
士長 星野 寿希也
令和元年 9月14日付

永年の勤務お疲れ様でした!

転出者紹介

- 2 曹 五十嵐 美佐子
(東京地本へ)
令和元年 9月20日付
新天地でのご活躍を祈念します!

これからよろしくお願いします!

予備自衛官補から予備自衛官になった隊員の紹介 (第6回 中村 雄哉士長)



即応予備自衛官の特技教育にも参加する中村士長

Q: 自己紹介をお願いします。
中: 中村 雄哉と申します。普段はシステムエンジニアをしています。

Q: 予備自衛官補になると思ったきっかけは?
中: ニュース等で日々行われている自衛官の訓練を見て、もし戦争になってしまったとしたら、自衛官が戦っているのに自分は何もできない状況が凄く嫌だったので、自分も何か出来るような人間になりたいと思い志願しました。

Q: 予備自衛官補から予備自衛官になってみて感じることはありますか?
中: 予備自衛官補の50日間の教育訓練期間中よりは今のほうができることが増えたかなという自信はありますね。

Q: 今後の目標は?
中: 予備自衛官補の教育期間中にお世話になった班長達みたいにカッコいい自衛官に少しでも近づけるような予備自衛官になりたいと思います。ご協力ありがとうございました!



救急法の訓練に取組む中村士長(下)と若目田1士(2名とも予備自衛補出身)

公募予備自衛官から即応予備自衛官への任用制度(特技取得訓練について)

今年度より開始された公募予備自衛官から即応予備自衛官になるまでに取得する基本特技とその教育内容について概要をご説明します!

即応予備自衛官になるために参加する「特技教育」とは...?

基本軽火器...小銃、機関銃、対戦車火器等の取扱い、戦闘訓練や偵察活動等を実習します。特技取得後は、小銃小隊に配置されます。
基本迫撃砲...81mm迫撃砲又は120mm迫撃砲の取扱い及び射弾の観測や測量等を実習します。特技取得後は、迫撃砲小隊及び重迫撃砲中隊に配置されます。

基本軽火器の訓練一例(教育日数36日間基準)



小銃分隊装備火器の取扱い

陣地攻撃

基本迫撃砲の訓練の一例(教育日数39日間基準)



81mm迫撃砲操作

120mm迫撃砲操作

共通の訓練(一例)



格闘検定

体力検定

陣地構築訓練

この他にも、予備自衛官の訓練内容とは違い、常備自衛官と同等の教育訓練を実施して最短で2年以内に即応予備自衛官になります。特技教育は、相馬原駐屯地にて行われ、第48普通科連隊(即応予備自衛官部隊)の常備自衛官が担任します。もっと詳しく知りたい方や、予備自衛官補になって予備自衛官や即応予備自衛官を目指したくなったら栃木地本援護課までご連絡ください!

TEL 028-634-3385 栃木地本援護課 予備自衛官室

詳しくは 栃木地本募集課まで
028-634-3385

栃木リザーブニュースは、予備自衛官、即応予備自衛官と予備自衛官補の情報交流の場として、また企業様の予備自衛官等制度へのご理解の資となる情報を発信していきたいと思ひます。
皆様のご意見ご要望をお待ちしております。

自衛隊栃木地方協力本部援護課 予備自衛官室
TEL 028-634-3385 FAX 028-634-3387



栃木地本HP

守りたいものがある。その気持ちがあれば。あなたも、きっと。

守りたいものを 守れる人に。

陸海空自衛官募集